



Suites for Viola by Reger, Busch & Weinreich

aud 97.721

EAN: 4022143977212



Record Geijutsu (01.06.2016)

Japanese Rezenson siehe PDF!



■山崎浩太郎 (演奏史譚)

ドイツのヴィオラ奏者で、マンデルリング四重奏団の一員でもあるグラーッスルによる無伴奏曲集。パツハを模範にして書かれた擬バロックの無伴奏組曲ばかりで、今年生誕100年のレーガー、その友人アドルフ・ブッシュの20世紀作品と、それらに先駆けて1894年に書かれた、ヴァインライヒ（1858〜1927）の世界初録音作品が取められている。同じパツハ風でも、瞑想性の強いレーガーとブッシュに対し、前奏曲と舞曲を中心に、より模倣的で、ロマン派的な名技性を加えたヴァインライヒの対比は面白い。グラーッスルのヴィオラには自然な伸びと張りがあり、輪郭が明快なのが気持ちよい（もう少し息を深く、奥行きを感じられればということなのだが）。録音もその特徴にあった、鮮明なもの。

オムニバス

Reger / Busch / Weinreich



推

レーガー: 無伴奏ヴィオラ組曲第1〜3番, アドルフ・ブッシュ: 組曲, ヴァインライヒ: 無伴奏ヴィオラ組曲第1〜3番  
ローラント・グラッスル (va)  
〈録音: 2015年7月〉  
[audite@97.721]